

ASCENT-6E 二次選抜生・修了生の活躍

二次選抜生の主な受賞歴

- 第57回国際化学オリンピック アラブ首長国連邦大会：日本代表に選出
- 化学グランプリ2024：銅メダル
- 生物学オリンピック2024：銅メダル、敢闘賞
- 物理チャレンジ2024：第2チャレンジ銅メダル
- サイエンスキャスル2024東京・関東大会：優秀ポスター賞
- サイエンスカンファレンス2024：優秀賞、受講生投票賞
- 第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞：努力賞
- 第18回高校生理学研究発表会：千葉県高等学校長協会会長賞
- 第22回高校生・高専生科学技術チャレンジ（JSEC 2024）：入選



二次選抜生が参加した学会・発表会等

- サイエンスキャスル2024
- サイエンスカンファレンス2024
- 第18回高校生理学研究発表会
- マスフォーラム（数学生徒研究交流会）
- 第25回国際研究発表会
- 第26回国際研究発表会



※ASCENT-6E初年度（令和6年度）の活動成果です。

プログラム修了生について

先端基礎コース 修了生について

①必修基礎講座 ②選択・科学実験講座
全ての講座を80%以上参加した受講生は修了生となります。
修了生にはオープンバッジを授与いたします。
※選択講座は受講する講座によってコマ数が異なります。
※出欠の取り方は各講座によって異なりますので担当講師の指示に従ってください。

先進科学研究コース 修了生について

自ら設定した課題研究に配属先の研究室で取り組み、成果をまとめ（ポスター等）、発表を行った受講生は修了生となります。
修了生にはオープンバッジを授与いたします。
※発表の機会としては、高校生理学研究発表会や国際研究発表会（英語で発表）などがあります。



※実施状況により内容等は変更の可能性があります。

プログラム参加を希望する方へ

● 2025年6月22日（日）ASCENT-6Eインスタレーションを実施予定！

インスタレーションとは、研究者としての意識をインストールするためのコースです。
ASCENT-6Eの受講を考えている方は必ず参加してください！

【お申込み方法】
千葉大学STELLAプログラムHPの応募フォームよりエントリー



※最新情報はHPで確認ください。

詳しくは
HPへ！



お問合せ

千葉大学STELLAプログラム

次世代才能支援室

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

電話 043-290-2584 Mail gsc-ap@chiba-u.jp



<https://stella.e.chiba-u.jp/>

千葉大学STELLAプログラム
(JST次世代科学技術チャレンジプログラム)



未来の世界を創造する研究人財養成

ASCENT-6E

Six Evolutions - Encourage, Enrich, Endeavor, Educate, Embody, Expand -

高校生のための課題研究講座

大学の学びをひと足先に体験しよう！

科学・データ・デザインをテーマに、
千葉大学での講座や実験、交流を体験。

～研究の第一歩、ここからスタート！～

未来！

創造！



ASCENT-6Eで世界に羽ばたこう！

STAGE 1: 先端基礎コース

40名

7月～12月

STAGE 2: 先進科学研究コース

10名

約1年間

【応募方法】

本プログラムへの応募は、ホームページの応募フォームより受け付けます。

【提出書類】

- ・学校からの応募確認書
- ・活動履歴
- ・自己アピール動画
- ・インストール講座レポート
- ・研究計画書

【基礎必修講座】

研究に携わる基本的な教養を学び、課題研究のベースとなる知識やスキルの習得を目指します！

- 科学哲学
- 研究倫理
- データサイエンス
・プログラミング
- 社会デザイン
- ディベート
- 論理分析学
- 研究基礎（大学院授業）
- 英会話
- チームメイキング



△ 社会デザイン講座の課題作品



オンライン講座
（データサイエンス）
の様子

大学の学びをちょっと先取り！「先端基礎コース」って？

先端基礎コースでは、研究の入口となる考え方や方法をやさしく学びながら、プログラミングや社会デザイン、アントレプレナー（起業）など、さまざまな面白いテーマにもチャレンジできます。

英会話の講座では、千葉大学の留学生との交流を通してスピーキング力もUP！大学の先生や先輩たちと話したり、オンラインや対面の講義で、大学の雰囲気を実際に体験できるのも魅力です。

もちろん、科学に興味のある人は、充実した科学実験講座で研究の楽しさも体感できます！

そして何より、同じ趣味の仲間と出会えるのもこのコースならではの楽しさです。

研究経験がなくても大丈夫。「ちょっと気になる」「やってみたい」

——その気持ちがスタートラインです！

【選択・科学実験講座】

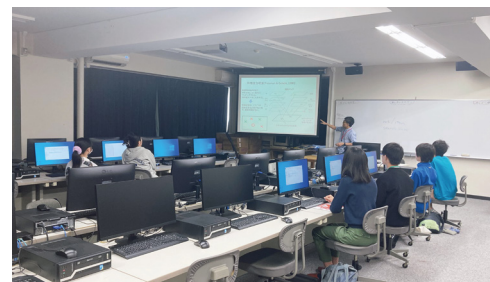
▶ 選択講座

基礎必修講座の受講後にさらに学びたい講座を選んで受講します。

- ①データサイエンス
・プログラミング応用
- ②社会デザイン応用
- ③ディベート応用
- ④論理分析学応用
- ⑤アントレプレナー講座



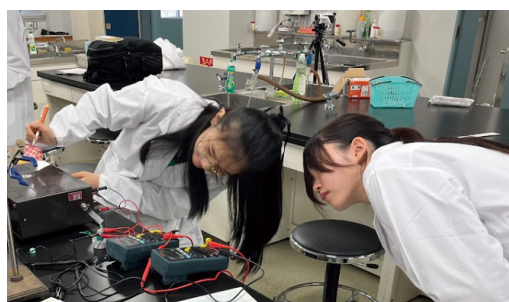
・魚のたんばく質解析実験



・論理分析学応用

▶ 科学実験講座

全7講座のうち好きな2講座を選択して受講することができます。



・Micro:bitを用いた電気化学実験



・チームメイキング



・ディベート応用

△ 対面講座を受講している様子

選抜

選抜の方式

I 飛び選抜

一次選抜通過時

II 早期選抜

9月～2月

先端基礎コース中

III 基礎選抜

3月～4月

先端基礎コース修了後

選抜の手順

1 研究提案

指導者の支援を受けながらEYeL!なども活用し研究計画を立案

2 専門家の審査

提案内容に応じた研究者による審査

3 総合評価

先端基礎コースでの学習態度・状況を含め評価し、選抜

もっと深く、もっと自由に。研究の世界へチャレンジ！

先端基礎コースで「研究って面白いかも！」と感じたら、次は先進科学研究コースへ。大学の先生のサポートのもと、自分だけのテーマにじっくり取り組む本格的な研究が始まります。

研究の成果は、学会や各種発表会で発信し、自分の言葉で伝える力も磨きます。さらに、SDGsワークショップや国際連携研究では、海外の学生や多様なバックグラウンドを持つ仲間と交流し、視野を大きく広げることができます。

意欲ある参加者には、海外研修のチャンスも！

「もっと学びたい」「世界を知りたい」——その思いが、次の一步につながります。

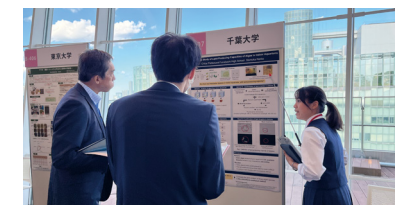
課題研究

設定した研究課題に適した研究室に配属になり研究を行います。教員、大学院生などが指導に当たり、自主的な研究活動をサポートします。



成果発表

課題研究終了後、国際研究発表会、高校生理科研究発表会、JSECさらには研究学会等で成果を発表します。



海外連携研究交流

海外の生徒との交流会に参加し、国際連携研究等を目指します。



海外連携大学派遣

研究成果が出ている数名を選抜し、海外連携大学の研究室で研究します。

